



たけだ正光県議会サポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043(227)7411

新流山橋

来年度から用地買収に着手へ!

取付部の測量調査など終了 橋梁部も河川管理者と協議

若手議員の中でも論客として知られ、12月県議会で2期目の今任期中早くも4度目の一般質問に登壇した流山市選出の武田正光(たけだまさみつ)県議は、急速な発展の続く流山市にあつて、課題となる道路交通網の整備について、森田知事らに強く訴えました。この結果、懸案だった新流山橋は、今年度中に橋の取り付け部の測量など調査を終え、来年度から用地買収の方向が新たに示されました。また、都市計画道路新流山南流山線の流山電鉄との立体交差の橋梁工事について、森田知事は今年度末に着工し、早期整備を目指す考えを明らかにしました。

の後速やかに用地取得を目指してまいります。また、江戸川を跨ぐ橋梁区間についても、今後、河川管理者などの関係機関と整備の進め方などについて、協議、調整を行ってまいります。

武田議員 平成25年度から速やかに用地買収と方向と理解してよろしいか。

県土整備部長 用地取得を伴う橋梁取り付け区間に

つきまして、今年度末を目途に測量などの調査を終え、

その後、地権者と地元の関係者の方々と協議を進めさせていただき、できれば25年度から用地買収に入れるよう努めてまいります。

都計道新川南流山線 早期完成を強く要望

武田議員 次に、県道松戸野田線のバイパスとして、流山市の縦軸となる道路である、流山市都市計画道路3・3・2号新川南流山線について伺います。現在、千葉県と流山市の双方によって、県道白井流山線から県道柏流山線までの区間の整備が行われています。このうち、流山市が施工している西鰭ヶ崎地区の土地区画整理事業においては、都市計画道路野々下思井線から、流鉄流山線の区間で整備が進んでおり、平成26年度末までに完成する見込みと聞いております。

県が整備している区間も完成すると、流山8丁目交差点はもとより、県道松戸野田線の慢性的な交通渋滞が緩和され、周辺地域の利便性と歩行者の安全の大幅な向上が図られることから、地元としては一日も早い完成を望んでいるところです。

本都市計画道路の進捗状況と今後の見通しはどうか。

森田知事 流山市計画道路新川南流山線は、流山市内を南北に結び、市内の慢性的な交通渋滞の緩和を図る上で、重要な幹線道路です。現在、県道白井流山線から柏流山線までの区間



12月県議会一般質問に登壇

武田議員 流山市は、急速な発展に伴い、生活や産業の基盤となる道路交通網の整備が、地域ニーズに追いついていないという課題が浮き彫りになってきています。まず、つくばエクスプレス沿線地区を東西に連絡する都市軸道路の一部となる(仮称)新流山橋について質問します。流山市三輪野山と埼玉三郷市を結ぶ予定の新流山橋の計画は、住民の理解も得られ、本年8月には都市計画変更の手続きも無事行われました。今では地域住民の方々も、いつ橋が完成するのかと、早期建設を心待ちにしております。そこで伺います。新流山橋の現状と今後の見通しはどうか。

森田知事(仮称)新流山橋は、市街化の進展が著しい東葛飾地域と埼玉県東部地域を結ぶ幹線

の整備を進めてまいります。

●流山市や県政のご相談、ご要望をお聞かせください 〒270-0163 流山市南流山1-1-2-701
たけだ 正光 県議事務所 TEL.04-7159-0518 FAX.020-4666-1033

ホームページ たけだ正光 検索 http://www.takeda-hashiru.com
●たけだ正光ブログもご覧下さい。 毎日更新中!! ブログ http://takedama.exblog.jp/

お知らせ 武田正光県議の一般質問の質疑の様子は、千葉県議会のホームページから、インターネット中継(録画)でご覧になれます。 検索 千葉県議会 → 議会中継 → 平成24年12月定例県議会 → 平成24年12月5日(水曜日)

フォト特集 たけだ正光県議 2012年の活動を振り返って



2月県議会予算委員会にて質疑



5月、県内医療現場を視察



6月県議会一般質問に登壇



11月、新流山橋早期建設要望活動



12月県議会一般質問に登壇

武田正光県議 Profile

略歴	
昭和44年8月9日	生まれ
昭和57年	流山市立八木南小学校卒
昭和60年	流山市立八木中学校卒
昭和63年	専修大学松戸高等学校卒
平成4年	中央大学商学部卒 公認会計士
平成19年	県議会議員初当選
平成23年	県議会議員再選 県土整備常任委員会委員
現職	
県議会	県土整備常任委員会副委員長
自民党県連	副幹事長 政務調査会審議委員 青年局常任幹事

お知らせ フェイスブック始めました。検索 武田正光 …皆様からのコメントを活かします。
※公職選挙法の規定により新年のご挨拶が制約されています。この県議会レポートをもって年頭のご挨拶にかえさせていただきます。

12月県議会一般質問から



自席から再質問を行う武田正光県議

放射能の健康被害 科学的な対応を要望!

福島県の状況

武田議員 次に東京電力福島第1原発事故に起因する子どもたちへの放射能の影響について伺います。

東葛飾地域においては、福島県の一部地域と同等の空間線量が測定されたことにより、県民の皆さま、特

にお子さんを持つ保護者を中心に放射能の影響に対し、大変な不安が広がりました。事故から1年8カ月が経過し、学校や公園などの除染等も進み、以前と比べて落ち着きを取り戻しつつあると感じているところで、

しかし、放射能の影響については、科学的に十分解明されていないことから、

まだまだ不安を持っておられる保護者の方が多いのも事実です。第1点として、子どもへの放射能の健康被害の実態把握について、福島県の状況はどうか。

保健医療担当部長 福島県では、子どもを含めた全県民を対象に、外部被ばく量の推計及び内部被ばく量の測定を実施しており、終了

した者は全員、健康に影響が及ぶ数値ではないことが報告されています。

また、18歳以下の子どもを対象として甲状腺超音波検査を併せて実施しており、これまで検査を終了した9万5千954人のうち、99・5%の人は問題がありませんでした。

残り0・5%の人については、二次検査が必要とされ、現在、検査を終了した83人のうち1人が甲状腺がんと診断されましたが、事故発生からの時間が短く、被ばくの影響とはされていません。

千葉県の実態把握への対応

武田議員 県内における健康影響の状況はどうなっているのか。

保健医療担当部長 県内には、福島県の一部地域と同等程度に空間線量が局所的には高い地域が確認されており、昨年3月には県の健康福祉センターに約2200件の相談が寄せられましたが、現在では大幅に減少し、月5件以下となっております。

今後、国が基本方針を定めることになっていくことか

ら、国の動向について注視してまいります。

なお、我孫子市では、妊婦・子どものホルボディカウンタ検査費用の助成を実施しており、検査が終了した179人のうち、セシウム137、セシウム134が検出された者は14人であり、この結果については、「健康に特別な影響を及ぼす数値ではない」との専門家による評価が公表されています。

要望 放射線の健康影響については、科学的に対応すべきであり、子どもの甲状腺がんは、数年後に出るということなので、しっかりと検査していただくことが必要であり、国の明確な方針が出されるように強く要望を続けていただきたい。

また、今続けている研修会をこれからも継続してもらい、正確な情報をしっかりと流して、ぜひ科学的な対応をしていただきたい。

子供の学力向上へ 教員の指導力アップを!

武田議員 児童生徒の学力向上のためには、教員のスキルアップが必要と思うがどうか。

教育長 児童生徒の学力向上には、教員一人ひとりの指導力の向上が鍵であり、また、教員にとっても授業こそが本分であることから、日ごろから授業力を高めるべく、いくことは大変重要なことだと思います。

県教育委員会では、「ちばつ子学力向上総合プラン」に、授業力向上を位置づけ、県内すべての公立学校において授業を公開し、他校の優れた実践から授業技術などを学ぶ機会としています。さらに、効率的な指導を

実践している58名の教員を魅力ある授業づくりの達人に認定し、その実践を授業公開等で伝えるなど、授業力を高め、教員の指導力向上に努めているところで、

武田議員 教員の大量採用により、若手教員が増加しているが、その指導力を育てるために、どのような取り組みをしているのか。

教育長 県教委では、これまで1年間で実施していた初任者研修を見直し、昨年度から3年間継続して行うこととし、その後も10年間を経験した教員までが、実務経験に応じて継続的に研修に取り組むこととしました。

生涯大学校を要望

武田議員 県は、平成25年度から生涯大学校を新しい内容でスタートさせますが、近年の高齢者の地域活動への参加意欲の高まりなど、高齢者ニーズを踏まえ、今後の高齢社会を見据えた見直しが必要です。今回の見直しで、地域活動専攻科は京葉学園のみに設置するとされていますが、東葛飾地域への設置も検討していただきたい。